

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト **【記入例】**

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																								
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している など												5.1			8.5										16.1
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記 ・ハラスメント研修の実施 ・ハラスメント相談窓口の設置 など												5.1			8.5								16.1		
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている など															8.5										
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っている など												4.4			8.7		10.2								
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・社員向けの労働安全衛生講習会の実施、社内ホームページ等を活用した周知徹底 ・安全衛生優良企業公表制度認定（厚生労働省）の取得 など																8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定 ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修の実施 ・メンタルヘルスに対応した休職規程等の整備 など												3													
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・多様な人材が活躍できる社内制度を設けている ・多様な人材の活躍状況をHPや広報誌等で積極的に発信している ・「くるみん認定」（厚生労働省）の取得 ・「えるぼし認定」（厚生労働省）の取得 ・「ダイバーシティ経営企業」（経済産業省）等に選定 ・障がいの種類や程度に応じた安全管理や安全確保のための施設等の整備、職場環境の改善を行っている など												5.1			8.5		10.2								10.3
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・都道府県協会けんぽ、健保連に「健康企業宣言」を行っている ・健康経営優良法人認定（経済産業省）の取得 など																8									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・職務や役割に応じた研修体系の整備と実施 など														4		8		9							
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている など ※中小企業におけるパートタイム・有期雇用労働法・労働契約法の改正規定の適用は平成33年4月1日																8.5		10.2						10.3	
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための計画を策定している など																			11.6	12.3	12.4	12.5		14.1	
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・省エネ診断、その結果を踏まえた省エネ計画の策定と推進 など																7.3								13	
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・算定ツールなどを利用して温室効果ガス排出量を把握し、削減の計画を策定している など																7.2						12.4		13.3	

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト 【記入例】

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、削減のための計画を策定している など			3.9		6.3				11.6	12.4									
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・環境に配慮した材、製品、サービスの提供を通じて生物多様性保全に配慮している ・事業全体における生物多様性への依存と影響を把握し、大きな負の影響を削減するための計画を策定している など					6.6									15					
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・自社の水源を含む水利用状況を把握し、使用量削減等の計画を策定している など					6.4	6.6													
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	・ISO14001、エコアクション21の取得 など			3.9		6	7				12	13.3	14	15						
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	・ウェブ等での環境情報公開、環境報告書の発行 など										12.6									
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・工場やオフィスへの太陽光パネルの設置と利用、グリーン電力の使用 など						7.2								13					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・認証製品（森林、パーム油、ゴム、コーヒー等プランテーションにより生産される原材料、天然水産物および養殖水産物）の利用 ・非法材材を使用していないことの確認を行っている など										12.2	13	14	15						
公正な事業慣行	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・工場における資源利用の削減、資源の再利用、再資源化を進めている ・海洋汚染につながるプラスチック製容器包装への対応として、使い捨てプラスチック使用の削減等に取り組んでいる など					6.3			11.6	12	12.5	13	14	15						
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内浸透 など																	16	16.5	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修の実施 など																	16		
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・特許、商標等知的財産権の取得・管理 ・製品開発における特許侵害調査 など							8.2	8.3	9										
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・「個人情報に対する基本方針」を定めて公表するとともに体制を整備している ・社内研修を行い情報管理ルールの周知徹底を図っている ・EUの顧客データがある場合は、GDPR（EU一般データ保護規則）を踏まえた対応を行っている など																		16	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	・自社製品の原材料サプライチェーンの把握 など																		16	
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	・取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動 ・Sedex(サプライヤーエンカル情報共有プラットフォーム)等を活用したサプライチェーン上のリスク管理 など					5			8		10	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策 ・製品安全確保の観点で踏まえた取扱説明書の作成 など			3.9							12.4									
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・顧客からのクレーム対応など、品質を保证する仕組みを構築 ・顧客の声を社内共有するための基本方針・体制・ルールの策定 ・役職員向け研修の実施 ・ISO9001の取得 など														9					

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト **【記入例】**

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に**【予定】**と記載してください。)
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)